



## 2019年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年5月13日

上場会社名 藤久株式会社 上場取引所 東名  
 コード番号 9966 URL https://www.fujikyu-corp.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 薫徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 総務部、人事部担当 (氏名) 樹神 雄二 TEL 052-774-1181  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年6月期第3四半期の業績（2018年7月1日～2019年3月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	14,370	△6.8	△906	—	△904	—	△1,130	—
2018年6月期第3四半期	15,411	△5.7	△465	—	△461	—	△835	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	△268.80	—
2018年6月期第3四半期	△198.78	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第3四半期	14,844	8,898	59.9
2018年6月期	14,312	10,038	70.1

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 8,898百万円 2018年6月期 10,038百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	0.00	—	—	—
2019年6月期	—	0.00	—	—	—
2019年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年6月期の業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,253	△4.5	△1,183	—	△1,173	—	△1,644	—	△391.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年6月期3Q	4,205,000株	2018年6月期	4,205,000株
② 期末自己株式数	2019年6月期3Q	434株	2018年6月期	434株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年6月期3Q	4,204,566株	2018年6月期3Q	4,204,636株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は143億70百万円（前年同四半期比6.8%減）となり、利益面では、営業損失は9億6百万円（前年同四半期4億65百万円の営業損失）、経常損失は9億4百万円（前年同四半期4億61百万円の経常損失）、四半期純損失は11億30百万円（前年同四半期8億35百万円の四半期純損失）となりました。

## (店舗販売部門)

当第3四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では「クラフトハートトーカイ」2店舗を開設し、退店では「クラフトハートトーカイ」23店舗、「クラフトパーク」1店舗及び「サントレーム」1店舗の合計25店舗を閉鎖しました。また、店舗移設のタイミングに合わせ「クラフトパーク」から「クラフトハートトーカイ」への業態変更を1店舗、「クラフトループ」から「クラフトハートトーカイ」への業態変更を1店舗で実施し、業態の統一化を進めました。この結果、当第3四半期会計期間末の総店舗数は451店舗となりました。

店舗運営面につきましては、「①お客様満足度の向上、②『トーカイグループアプリ』ダウンロード数と『LINE@』登録数の目標達成、③使命（役割）を果たす」を重点目標とし、既存店の立て直しに取り組んでまいりました。お客様満足度の向上策としては、クラフト店舗において、会員価格の見直し及びポイント制度の大幅見直しを実施しましたほか、会員様向けDM（ダイレクトメール）ハガキのご利用回数を、従来はセール期間中1回であったものを、セール期間中に何回でもご利用いただけるよう改善しました。また、セール向けスペシャルプライス品の設定やポイント付与の仕組みの見直しなど、会員様の利便性向上を図りました。これらの取組みにより、セール期間の売上目標をほぼ達成するなど一定の成果を得られました。しかしながら、第2四半期末までの販促が、既存の会員様向け中心であったため、新規顧客への取組みが不十分となり、新規入会数が伸び悩みとなったことを踏まえ、当第3四半期会計期間からは、会員様以外の一般のお客様の来店増加を目的とした、折込みチラシによる販促を追加実施いたしました。生活雑貨店舗においては、引き続き「LINE@」登録者獲得の強化を推進しましたほか、地域密着型の店舗を目指し、店舗周辺地域で開催される行事に伴い発生する需要を、各店舗の売場作りに反映する取組みを実施しました。「トーカイグループアプリ」については、ダウンロード数の目標を見直すと共に、店舗有料会員様との連携率向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、当部門の売上高は、135億64百万円（前年同四半期比7.0%減）となりました。

## (通信販売部門)

通信販売部門では、B to B市場へのアプローチによる新規顧客の開拓を目的として、2018年7月1日付で営業課を新設し、各種法人や団体へ積極的な営業活動を展開しました。また、オムニチャネルの第1ステップとして稼働した「トーカイグループアプリ」からのお客様の利便性を高めるため、実店舗の品揃えを通販サイトの品揃えに反映させましたほか、手芸通販サイトの統合を実施しました。手芸通販サイト「トーカイ.com」及び生活雑貨通販サイト「Eサントレーム」では売上高が前年を上回りましたが、カタログ通販は前年を下回りました。

これらの結果、当部門の売上高は、7億76百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

## (その他の部門)

不動産賃貸であり、売上高は30百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。

## (2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月12日に公表しました2019年6月期通期の業績予想につきましては、現時点では変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,173,747	3,502,974
受取手形及び売掛金	160,317	208,073
商品	5,703,957	6,122,469
貯蔵品	3,276	325
その他	823,763	972,003
貸倒引当金	△1,409	△1,980
流動資産合計	9,863,654	10,803,865
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	740,549	640,279
土地	1,470,033	1,385,986
リース資産(純額)	260,464	159,293
その他(純額)	94,481	86,894
有形固定資産合計	2,565,529	2,272,453
無形固定資産	169,121	159,384
<b>投資その他の資産</b>		
差入保証金	1,558,628	1,480,289
その他	155,557	128,377
投資その他の資産合計	1,714,185	1,608,667
固定資産合計	4,448,837	4,040,505
資産合計	14,312,492	14,844,370

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	709,900	1,125,091
電子記録債務	850,042	903,911
短期借入金	—	450,000
リース債務	165,181	137,745
未払法人税等	181,769	120,542
賞与引当金	31,114	91,972
ポイント引当金	45,804	59,361
資産除去債務	25,922	12,827
その他	946,955	842,597
流動負債合計	2,956,690	3,744,048
固定負債		
長期借入金	—	1,050,000
リース債務	265,674	171,514
役員退職慰労引当金	246,656	204,240
資産除去債務	493,655	485,206
その他	311,116	291,153
固定負債合計	1,317,103	2,202,114
負債合計	4,273,794	5,946,162
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	56,080	56,080
利益剰余金	7,585,677	6,455,485
自己株式	△976	△976
株主資本合計	10,016,631	8,886,439
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,066	11,768
評価・換算差額等合計	22,066	11,768
純資産合計	10,038,698	8,898,208
負債純資産合計	14,312,492	14,844,370

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
売上高	15,411,893	14,370,852
売上原価	6,022,552	5,919,230
売上総利益	9,389,340	8,451,621
販売費及び一般管理費	9,855,006	9,358,258
営業損失(△)	△465,665	△906,637
営業外収益		
受取利息	552	922
受取配当金	892	982
協賛金収入	1,649	2,203
受取手数料	3,905	3,395
その他	4,877	3,757
営業外収益合計	11,876	11,260
営業外費用		
支払利息	7,242	8,227
その他	624	943
営業外費用合計	7,866	9,171
経常損失(△)	△461,655	△904,547
特別利益		
固定資産売却益	231	20,372
受取補償金	5,255	4,885
違約金収入	—	1,000
特別利益合計	5,486	26,258
特別損失		
固定資産除却損	5,342	6,676
減損損失	38,995	136,509
店舗閉鎖損失	23,614	20,697
特別損失合計	67,952	163,883
税引前四半期純損失(△)	△524,121	△1,042,172
法人税、住民税及び事業税	104,778	103,816
法人税等調整額	206,912	△15,796
法人税等合計	311,690	88,019
四半期純損失(△)	△835,811	△1,130,191

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。